

明治大学 2019 年度【夏期】 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修先名	ベトナム・インターンシップ
-------------	---------------

所 属	法学部 法律学科 法律専攻 1年
------------	------------------

留学先での学習(実習)内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250～300 字程度)

派遣された会社は主にセキュリティ設備の開発、販売を行うところでした。その中で私に与えられた仕事は、社内で唯一の日本人である上司の営業に同行することでした。主な内容は、工場やオフィスに赴き監視カメラや指紋認証、wifi といったサーバーを取り付けることを相手先にお勧めし、見積りを約束することです。この営業という仕事で難しいのは時期を見計らわなければならないということです。相手がちょうど何かしらの問題に直面していればすんなりと売り込みが成功することもあります。そうでもないとなかなかうまくいきません。なので情報戦になってきます。まずは多くのコネクションを作りその中で信頼を勝ち取る必要があります。そのため営業ではモノを売っているように見えて、実際は自分を売り込んでいてそれが大切になってきます。結局は人間関係の中にあり、何でも経験を積むことが必要だと学びました。

課外活動等、授業以外の時間にどのような経験を得ることができたか記載してください。(250～300 字程度)

企業で働く時間以外に与えられた時間は二種類あります。「仕事終わりの夜の時間」と「休日」です。俗にいう“華金”をひしひしと感じ、親への感謝とお金の大切さを身をもって実感しました。私は平日の夜、時間があればハノイの旧市街を歩き回り、ふらっと飯屋に入って安いベトナム料理を食べました。険しい顔をしてお金を稼ぐことを第一に考える多くのベトナム人を見ました。日本に生まれた、ただそれだけでも多くの機会に恵まれていて幸運だと思います。休日にはダナンやニンビン、ハノイ市内を観光しました。

滞在先・現地での生活に関する経験・感想について記載してください。(250～300 字程度)

そもそもこのプログラムに臨んだ当初の目的は、第一に夏休みという期間を利用して海外に一月間滞在することで日本では到底できないような体験をして夏休みを充実したものにします。第二に一年生のうちに海外でのインターンシップを経験することで、海外で仕事をするという自分の夢に具体性をもたせてこれから送る大学生活にしっかりとした基軸を作る。この二点でした。ベトナムという日本とは場所、文化、言語、歴史などあらゆる点において異なる国で一月間生活を送り、現地の風に吹かれて現地の人と言葉を交わし、現地を直接肌で感じる中で一つ目の目的は自然と達成されました。二つ目の目的ですが、一月間実際にベトナムで働き、そして海外で働く人を見ていくうちに「海外で働くとは何か」ということを少なくとも言葉でいくつか事例を挙げて説明することはできるようになったと思います。ただ、自分がそこで何年も働くことができるのか、具体的に何をしたいのかといったことに関してはまだまだ煮詰める必要があると感じました。

今後の展望・目標について、留学前と後での変化も含め記載してください。(250～300 字程度)

私はインターンの前、大学生のうちに一年間の留学をするかどうか非常に悩んでいました。というのも留学をする目的が曖昧だったからです。法律ならば日本でも学べるし、外国に行きたいなら旅行でもできるからです。ただ今回実際に海外で働いてみて思ったことは、企業は確実にその人がなにをしてきたかをみて採用を決めているということです。海外で働きたいと考えている私には海外経験は前提であり、さらには“大学生の時に法律を外国で学んだ”という経歴が必要なのです。もちろん留学をして中身を濃いものにするためにはさらに目的を鮮明にするべきですが、まずは留学をするためにもしっかりと単位を取って外国語を勉強しようと思います。

写真貼付 (1 枚)

※研修先で撮影した写真を 1 枚 (1MB 以内) ご提供ください。撮影場所・写真の説明も記載してください。

撮影場所：ベトナム ハイズオン (営業同行中の昼ごはん)

写真の説明：ベトナムの伝統的な味付けがされた鳥のから揚げと
その他ベトナムの伝統料理。

多くの料理をととても安く食べることができるため、
このようにたくさん盛り付けられた料理を囲んで
みんなでつまむ食べ方は現地の人のお気に入り。

日本でおよそ食べることができないベトナム料理ですが、
向こうでは普通でありとてもおいしいためこの写真を選びました。



【注意事項】提出された留学報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします (学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。

【写真提供の注意事項】※ご提供いただいた写真は、大学の広報誌やウェブサイト、募集説明会の際利用するパワーポイント等、様々な媒体で広く広報に活用させていただく可能性があります。複数の方が写っている写真をご提供いただく場合には、写真撮影の際にその写真に写る方に本学への写真提供について許可を得ていただいたものをご提供ください。